

電子学園が墨田区・BSよしもと株式会社と DX推進等に関する連携協定を締結しました

情報経営イノベーション専門職大学（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>、以下「iU」）の運営母体である学校法人電子学園は、墨田区、BSよしもと株式会社と「DX推進等に関する連携協定」を締結しました。

2022年3月20日（日）には、本学キャンパスにて調印式が開かれ、3者の代表による協定書署名、挨拶、記念撮影等が行われました。今後は3月1日に竣工した「すみだメディアラボ」を拠点に、DXの推進による地域活性化を図ってまいります。

■ 連携協定の内容・今後の展開

<連携協定の内容>

- ・教育・研究に関する人的資源の交流及び知的・物的資源の相互活用
- ・メディア教育やデジタルコンテンツ制作を通じた地域産業の活性化、学習支援等の事業の推進

<今後の展開>

【教育・研究】

教育用コンテンツや学生作品の制作、企業や地域課題解決の発表の場

【社会連携（地域貢献）】

スタジオ体験、区民参加型の番組・コンテンツ制作

【BS番組の制作】

地域の魅力や地方ならではのニュースなど、地域の活性化や課題解決のヒントとなるプログラムを発信



▲調印式当日の様子。



■ 学校法人電子学園 多忠貴 理事長 のコメント



電子学園では、近年の技術革新・産業構造の変化、国際競争の激化等により、私達を取り巻く社会環境が大きな変革期を迎えていることに鑑み、ICTを活用してグローバル社会でビジネスにイノベーションを起こす人材を育成すべく、2020年4月にiUを開学しました。

翌2021年にはiUの研究所であるiU B Labを創設し、本年3月1日には先端テクノロジーを実装したスタジオ施設「すみだメディアラボ」を竣工。これにより、本学園が運営するiU及び日本電子専門学校、そしてiU B Labでは、すみだメディアラボをリソースとして、教育・研究を更に推進出来る体制が整いました。

加えて、この度の三者協定を皮切りに、最強のパートナーであるBSよしもとと協同し、墨田区への社会貢献を果たすべく、すみだメディアラボを活用して、大学のあるまちの活性化に尽力してまいります。（連携協定締結時の挨拶）

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

■学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

- 1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
- 1998年、MITメディアラボ客員教授
- 2002年、スタンフォード日本センター研究所長
- 2006年、慶應義塾大学大学院教授
- 2020年4月より、iU学長に就任

■設置概要

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

- ・学生数：451名 ・専任教員数：28名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■基本構想

ICT×ビジネス×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL：03-5655-1555 E-mail：info@i-u.ac.jp